

Chemical Material Japan

CERI は「第12回 化学物質管理ミーティング」に 出展します

ケミカルマテリアルJapan2026
第12回 化学物質管理ミーティング

2026年11月26日(木)~27日(金)10:00~17:00

会　場

東京ビッグサイト【南展示棟ホール1・2】

〒135-0063　東京都江東区有明3-11-1

出展社セミナー

①『気づかなかった』を防ぐ!基礎から学ぶ化審法
~近年の改正動向と申請のポイント~
②製品の実使用環境を考慮したばく露・リスク評価のご紹介
~その製品、使用時の安全性を正しく評価できていますか?~

ブースにてミニセミナー開催

化審法、製品リスク評価、製品中のPFAS、MCCP等(化審法一特)の分析など気になるテーマをピックアップしてミニセミナーを開催します。SDS・ラベルに関する法規制動向やSDSに記載するための各種試験に加え、動物実験代替法試験、(Q)SAR・リードアクロスなどのNAMsを活用した有害性評価についてなど注目のテーマについても紹介します。詳細は公式HP又は当日ブースでご確認ください。

個別の質問にお答えします

ブースでは各専門家が疑問にお答えします。面談のご予約も受付中です。

【主　　催】　株式会社化学工業日報社
【後　　援】　経済産業省、厚生労働省、環境省、文部科学省、東京都、神奈川県、川崎市、公益社団法人日本化学会　他
【公式サイト】　https://www.chemmate.jp/

CERI 一般財団法人 化学物質評価研究機構
Chemicals Evaluation and Research Institute, Japan

CERIは、お客様の製品とブランドへの付加価値を重視し、化学物質管理をまるごとサポートします。



Chemical
Material
Japan

『化学物質管理まるごとサポート』

**CERIは、お客様の製品とブランドへの付加価値を重視し、
化学物質管理をまるごとサポートします。**

〈出展社セミナーのご紹介〉

①『気づかなかった』を防ぐ!基礎から学ぶ化審法 ～近年の改正動向と申請のポイント～

2026年11月26日(木)12:50～13:30　B会場

化審法では試験法や評価方法、規制対象物質の見直しなど、運用面の変更が継続的に行われており、すべての改正内容を十分に把握することは容易ではありません。本セミナーでは、化学物質管理の基盤となる化審法の基礎から、高分子フロースキームの合理化など近年の改正・運用変更のポイントまで、わかりやすく解説します。化審法の試験・申請支援に豊富な実績があるCERIから皆様に、よりスムーズな申請対応と適切な化学物質管理に役立つ情報をお届けします。終了後、ブースにて個別相談も承ります。是非お気軽にお立ち寄りください。

②製品の実使用環境を考慮したばく露・リスク評価のご紹介 ～その製品、使用時の安全性を正しく評価できていますか?～

2026年11月27日(金)13:50～14:30　C会場

製品中には主原材料だけでなく、添加剤や不純物など多様な化学物質が含まれています。近年、製品の安全性に対する製造者責任の観点のみならず、製品価値の向上のため、製品使用時の化学物質への「ばく露」や「健康への影響の可能性」を製造者が評価することの重要性が高まっています。
本セミナーでは、製品リスク評価の基本的な考え方とともに、評価結果を大きく左右する「ばく露評価」を中心に解説します。また、ばく露量推定に用いられる溶出試験等を含むリスク評価事例と、CERIのリスク評価支援について紹介します。

**ブースにてミニセミナーを開催します。セミナーは、各回15分程度です。
当日、CERIブース(M-30)へお越しください。予約不要です。皆様のお越しをお待ちしています。**

2026年11月26日(木)	
11:00	SDS担当者必見! ～ 2025年JIS改正・安衛法改正の注目ポイント ～
11:30	製品の実使用環境を考慮したばく露・リスク評価のご紹介 ～ その製品、使用時の安全性を正しく評価できていますか? ～ ダイジェスト
13:45	化審法の高分子フロースキーム、何が変わった? 10分でポイント解説
14:30	製品中の化審法第一種特定化学物質分析と最新動向 ～ PFAS・塩素化パラフィン等を中心に ～
15:00	(Q)SAR・リードアクロスなどのNAMsを活用した有害性評価 ～ 一般化学物質、化粧品等の評価でお困りの皆様へ ～

2026年11月27日(金)	
10:30	10分でわかる! 動物実験代替法のいまとこれから ～ 皮膚/眼/皮膚感作性評価を中心に ～
11:00	10分でわかる!皮膚感作性試験のいまとこれから
11:30	(Q)SAR・リードアクロスなどのNAMsを活用した有害性評価 ～ 一般化学物質、化粧品等の評価でお困りの皆様へ ～
13:00	『気づかなかった』を防ぐ!基礎から学ぶ化審法 ～ 近年の改正動向と申請のポイント ～　ダイジェスト
15:00	SDS担当者必見! ～ 2025年JIS改正・安衛法改正の注目ポイント ～
15:30	製品中の化審法第一種特定化学物質分析と最新動向 ～ PFAS・塩素化パラフィン等を中心に ～

CERI 一般財団法人 化学物質評価研究機構
Chemicals Evaluation and Research Institute, Japan